

## (警察本部)

事業名	予算額	左の財源内訳				説明
		国庫支出金	地方債	その他	一般財源	
〔会計課〕 ①警察航空機更新事業費	131,758		99,000		32,758	警察航空機（双発ヘリコプター「なんたい」）の更新に必要な装備品等の整備に要する経費 1 装備品等整備費 24,957千円 2 ヘリコプターテレビ電送システム更新費（地上設備） 74,753千円 3 訓練費 32,048千円 〔事業概要〕 ・事業期間 令2（2020）～3（2021）年度 ・運航開始 令和3（2021）年7月（予定） ・全体事業費 約7.4億円
2警察署庁舎整備費 （宇都宮東警察署）	2,286,044	489,282	1,347,000	448,000	1,762	宇都宮東警察署庁舎の移転整備に要する経費 ・整備場所 宇都宮市中今泉3丁目 ・規模 RC造4F 6,809㎡ ・供用開始 令和3（2021）年度（予定） ・総事業費 約43億円 ・令2事業 建築・設備工事等 （継続費 令和元（2019）～3（2021）年度 総額 3,788,667千円）
3交番・駐在所整備費	180,217		110,000	68,250	1,967	交番・駐在所の整備等に要する経費 ・交番新設 1箇所 ・交番建替 1箇所 ・駐在所改修 5箇所

事業名	予算額	左の財源内訳				説明
		国庫支出金	地方債	その他	一般財源	
4職員宿舎整備費	1,255,312		931,000	309,000	15,312	宇都宮地区独身寮の整備に要する経費 ・整備場所 宇都宮市宝木町2丁目（現宝木職員住宅敷地内） ・規模 2棟84室 RC造3F 2,016㎡ ・供用開始 令和3（2020）年3月（予定） ・総事業費 約23億円 ・令2事業 建築・設備工事等 （継続費 令和元（2019）～2（2020）年度 総額 1,283,109千円）
5交通安全施設整備費	1,800,271	314,450	1,025,000	121,000	339,821	交通安全施設の整備に要する経費 1 特定事業 628,900千円 ・信号機更新、管制システム改修等 2 県単事業 1,171,371千円 ・信号機新設、信号機更新、道路標識・標示更新、LRT関連施設整備等
6高齢運転者対策環境整備費	64,149		48,000		16,149	高齢運転者への支援体制の充実・強化及び交通安全教育の推進のための環境整備に要する経費 ・事業内容 安全運転コース設備解体（トンネル撤去等）
⑦重要犯罪捜査支援システム等更新整備費	36,113				36,113	重要犯罪捜査支援システム等の更新に要する経費 ・事業内容 中央装置及び路上装置更新等
8捜査活動強化費	17,025	8,477			8,548	捜査活動を強化するための資機材の整備に要する経費 1 客観証拠収集資機材整備（画像収集装置等33台） 5,341千円 2 捜査用カメラ整備（20台） 7,856千円 3 自動車盗事件等用小型よう撃捜査支援装置整備（10式） 3,828千円
9ストーカー・DV対策費	1,763	878			885	ストーカー・DV被害防止に要する経費 1 携帯型GPS機能付緊急通報装置貸与事業費（50セット） 595千円 2 一時避難場所確保経費 980千円 3 ストーカー加害者対策費 188千円

10特殊詐欺対策費	52,876	1,524			51,352	振り込み詐欺を始めとする特殊詐欺被害抑止対策に要する経費 1 特殊詐欺被害防止対策広報費 352千円 2 特殊詐欺被害防止検定事業費 86千円 3 水際阻止向上方策事業費 26千円 4 送付型等特殊詐欺被害防止対策費 273千円 5 特殊詐欺被害防止コールセンター事業費（15人） 52,139千円
11高齢者交通安全教育 推進事業費	7,781				7,781	スケアード・ストレイト方式による交通安全教室の開催等に要する経費
⑫歩行者保護意識向上 対策事業費	8,398				8,398	ドライバーの歩行者保護意識向上のための広報に要する経費 ・事業内容 テレビCM及び新聞広告の実施
13新交通管理システム 等整備費	57,840				57,840	新交通管理システムの開発及び交通携帯端末の整備に要する経費 ・整備台数 交通携帯端末 320台

